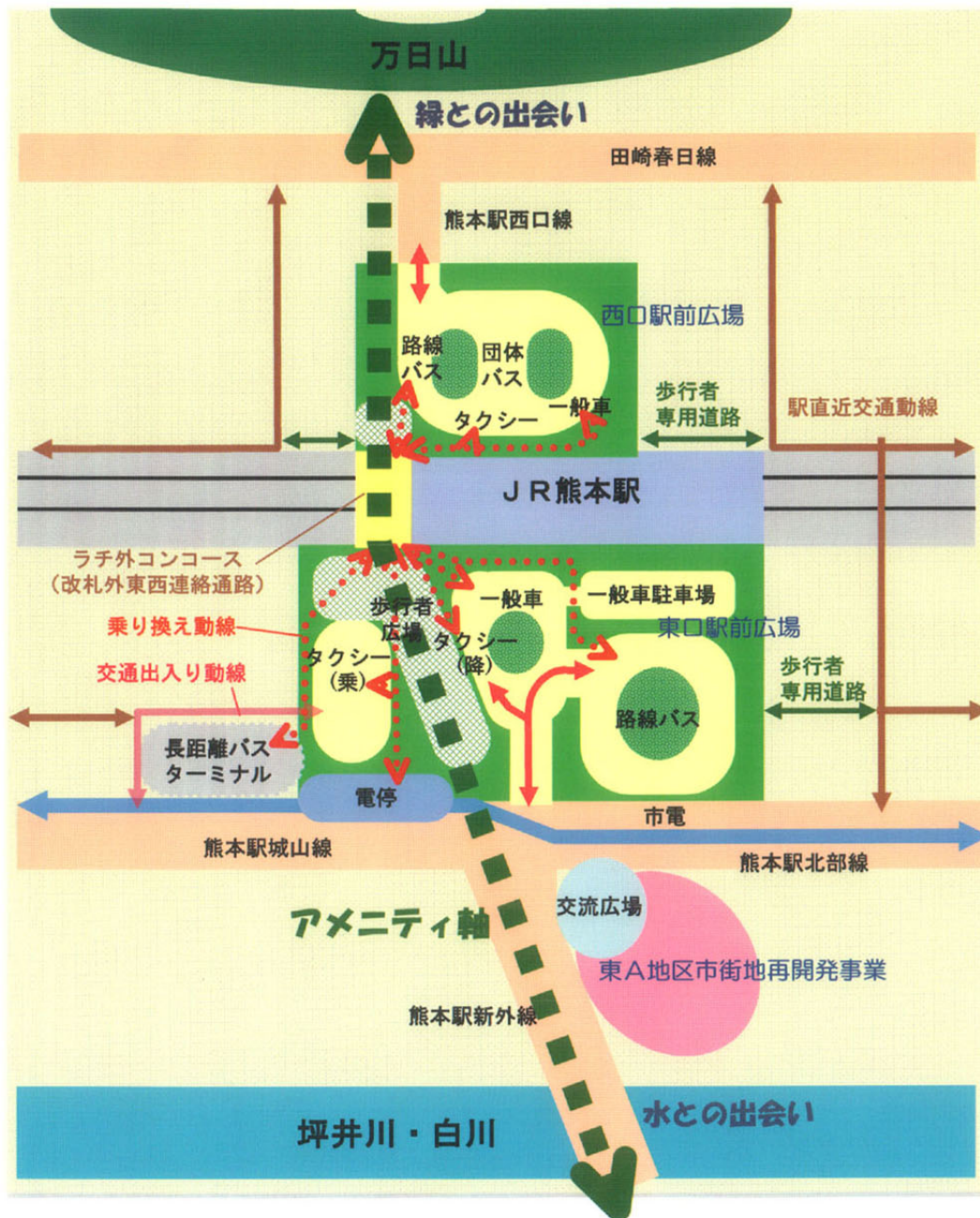


3-1 整備方針



#### 整備目標

- 水と緑の自然や歴史性を活かした駅
- 人に優しく乗り換えの利便性の高い駅
- 出会いとふれ合いのある駅

#### 駅前広場の整備方針

- 東西駅前広場の機能分担  
東口：中心部及び市域対応を中心とした交通機能の集約強化  
西口：西側開発、アクセス需要増に応じた交通機能等
- 万日山～駅～白川方面を結ぶアメニティ軸  
歩行動線の軸として、駅東西を通じて人々が水と緑とふれ合い、楽しく歩ける空間づくり
- 東駅前広場に“森の都熊本”を実感できる歩行者広場  
熊本の玄関口として、人々をやさしく出迎えたり、やすらぎを感じる憩いの空間を創出
- 東口施設レイアウト  
高齢者・身障者等の送迎に配慮し、タクシー及び一般車乗降場をコンコース付近に配置 最も乗換利用者が多い市電電停をコンコース正面に優先して配置、だれもがわかりやすく、乗り換え利便性の高い交通結節点の形成
- 西口駅前広場  
区画整理によって生まれ変わる西口の玄関口として整備し、観光バス、団体バス等の不定期バスの機能を導入

#### 歩行者広場のイメージ

